教育民生常任委員会 摘 録

1. 開催日 令和6年6月24日(月) 第2委員会室
2. 出席委員 五島誠委員長 前田智永副委員長 赤木忠徳 横路政之 宇江田豊彦 藤木百合子
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 橋本和憲議会事務局主任主事
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 1名
7. 会議に付した事件
 - 1 意見書について
 - 2 所管事務調査報告書(案)について
 - 3 教育条件整備に係る決議(案)について
 - 4 行政視察について
 - 5 その他

午後3時27分 開 議

○五島誠委員長 ただいまより教育民生常任委員会を開会いたします。ただいまの出席委員は6名です。よって、直ちに会議を開きます。本日の会議において、傍聴、写真撮影、録音、録画を許可しています。

1 意見書について

- 五島誠委員長 協議事項1点目、意見書について、少人数学級教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書の件を協議します。前回の委員会で宇江田委員から提案のあったこの意見書について、若干の訂正といたしますか、文言整理なども含めて修正をしています。皆さん、既に御一読をされているとは思いますが、改めて御意見があれば伺います。宇江田委員。
- 宇江田豊彦委員 議会の意見書決議に係る言い回しに全て直しています。内容は前回議論してもらった中身と変わっていません。
- 五島誠委員長 他にありますか。よろしいですか。それでは、本定例会最終日に委員会発議で提案をしたいと思っております。よろしく願いいたします。

2 所管事務調査報告書(案)について

- 五島誠委員長 続いて、協議事項2点目、所管事務調査報告書(案)について、前回の委員会で、決議案を出そうということでお示ししました。決議案を出す前段で所管事務調査報告をしようということで、事務局と調整して皆さんに報告書の案をお示ししているので御確認ください。また、これを読んで御意見があれば伺います。横路委員。

- 横路政之委員 最後の、8. 議会からの提案。これは、提案では弱いといいますか、意見として重みを持たせるほうがいいのではないかと思います。
- 五島誠委員長 あくまでも委員会の報告なので、議会からの提案というよりも委員会の意見という書き方がより正確なのかなと私も感じましたのでそのように変えます。他にありますか。宇江田委員。
- 宇江田豊彦委員 議会からの提言だと思います。調査をして、こうあるべきだということを案として出すのではないので、所管事務調査とすれば提言のほうがふさわしいのではないかと思います。
- 五島誠委員長 では、こちらについては少し文言を変えて、委員会の報告なので、委員会からの提言と改めます。他にありますか。宇江田委員。
- 宇江田豊彦委員 現在、小学校の統合などは計画的に進めていかなければならない喫緊の課題である。そうした現状において、永末小学校では、近年、児童数の増加により、放課後児童クラブや小学校の施設面において、狭いという本市ではまれな状況が続いている、という文章が10ページの9. おわりにの所にあります。中学校は入れなくてもいいのかなと少し思ったのです。本委員会の議論の中で中学校の問題も盛んに出ています。そして、小中学校の適正規模・適正配置の取り組みにおいて、地元意向を確認しながら計画的に推進しなければならぬ喫緊の課題であるという慎重な書き方にしたほうが次に決議案を出すときに決議案の文章と整合が取れるのではないかと思いますので、そういう入れ方をしておいたほうがいいのではないかと思います。
- 五島誠委員長 9. おわりにの冒頭の文章については少し整理をします。確かに、少し短絡的に書いている部分があるので、慎重な書き方にします。先ほどの宇江田委員の意見を参考にして、そういった形に直します。
- 前田智永副委員長 私は、この文言を、本委員会として、議会として統合を進めるべきであるという意味に捉えました。議会としては、丁寧に地元や保護者の意見を聞いて進めるべきであるという提言はしますが、統合を計画的に進めなさいとは言っていないので、そこは丁寧に伝えたいほうがいいのかなと思いました。
- 五島誠委員長 わかりました。他にありますか。
- 宇江田豊彦委員 全体的に気になったところで、必ずしも全て適正配置の計画で進めればよいという意見ばかりではないです。附帯決議も行った経過があるのだから、そこは少し注意深く文書に入れたほうがいいのかと思います。
- 五島誠委員長 わかりました。9. おわりにの冒頭の部分については、もう少し慎重な書き方にしようと思います。そのほかにありますか。訂正部分が2点あるので、直したものを委員の皆さんにメールで送ります。本定例会最終日で報告をしますので、よろしく願いいたします。

3 教育条件整備に係る決議（案）について

- 五島誠委員長 続いて、協議事項3点目、教育条件整備に係る決議案について、先般お示しした案を若干訂正したので、皆さんから御意見をもらいたいと思います。横路委員。
- 横路政之委員 所管事務調査報告書には、年度内には行いたいという執行者の答弁も挙げています。そういった中で決議案を出すこと、内容については反対ではないのですが、所管事務調査報告を行ってから決議を行うということで、来年度予算の中にこの施設整備の予算を必ず入れさせるという視点

から見れば、果たしてそれが有効なのかという疑問が残ります。次の定例会まで2カ月ありますが、所管事務調査報告だけ行って、執行者の動きを見て、動きがないようなら一段ギアを上げて決議という形で全議員の賛同を得て予算の中に施設整備の予算を計上させるという流れもありなのかなと思います。皆さんがどう思われるかですけれども。

○五島誠委員長　　ただいま、横路委員から、この決議案については6月ではなく9月でもいいのではないかと御提案がありました。皆さんの意見をお伺いします。藤木委員。

○藤木百合子委員　　なかなか進まないのでもうこの案を出そうということになったわけで、本委員会としての意向はこうなのだという姿勢をできるだけ早めに示して、とりわけずっと放置されている状況をそのまま先延ばしにすることは絶対に許されないと私は思います。姿勢をできるだけ早めに示したほうが市も教育委員会も早めてくれるのではないかと期待を込めて、なるべく早いほうがいいのではないかと思います。

○五島誠委員長　　他にありますか。赤木委員。

○赤木忠徳委員　　基本的には、児童福祉課が僻地保育所を廃止する条例を出すか出さないかで前に進むか進まないかが決まるのだと思います。いまだに児童福祉課が地元の意見を、我々は意見を聴取したが、市自体が、僻地保育所の廃止について地域の人から意見を聞くという姿勢が、動きが全く見えない。我々から出したほうが児童福祉課も楽になるのではないかとこの思いで進めてきたのですが、児童福祉課が何か動いているから待とうということですか。

○五島誠委員長　　横路委員。

○横路政之委員　　所管事務調査報告書の中にも、提言で僻地保育所を廃止して児童クラブに位置づけることや、執行者の意見の記述で年度内に、早い段階で答えを出していきたいという答弁を明確に書いています。公式な文章なので、反対ではないですが、同時に出すことが絶対にいけないというわけではないですが、執行者を動かさないといけないわけで、その手法として、所管事務調査報告をしてすぐに決議をするのがいいのかどうか。果たしてそれで執行者が、思いがよくなったのですぐに予算を考えてみますと動くかどうか。予算執行の権限を持っているのは向こうなので、気持ちの探り合いと言えは悪いのですが、その辺が大丈夫なのかなという思いの中で発言しました。方法がいけないのではないかと捉えられて、それが逆効果になってもいけないというような思いも少しあります。

○五島誠委員長　　赤木委員。

○赤木忠徳委員　　そのほかの状況を判断する、待とうという状況が何か発生しているのですか。

○五島誠委員長　　特に発生していません。

○赤木忠徳委員　　発言もないのですか。議会事務局や児童福祉課からそういう情報はないのですか。

○五島誠委員長　　議会事務局から、一旦は所管事務調査報告だけ行って、次の段階で決議をするほうがいいのではないかと提案はありました。児童福祉課長とそういった話も少ししていますが、当然、議会は議会、執行者は執行者で動いているので、そのことについて、課長からいいとも悪いとも言ってくることはもちろんありません。あとは我々の考え次第だと個人的には考えています。今言えることとすればそういったことかと思います。赤木委員。

○赤木忠徳委員　　別に急ぐものではなくて、最終的に予算がついて来年度以降に動き出すことが目的なので、我々が動いた結果をあらわす決議案だと思いますが、予算がつくことを見定めながら出すという手も、横路委員の意見もわからなくはないです。私は皆さんの御意見に従います。

○五島誠委員長 他にありますか。横路委員。

○横路政之委員 来年度予算に何としても計上させたいという思いの中で少し心配なところがあって、向こうがかたくなに拒み出したらもうどうにもならないところがあったりして、果たしてこれでいいのかということ言っています。皆さんがどうしてもセットで出すと言われれば、それはもう多数の意見なので従うしかないと思っています。

○五島誠委員長 宇江田委員。

○宇江田豊彦委員 所管事務調査報告を行って次の定例会で決議案を出すとなると、今度は全体的な合意が得られるかどうかという問題が絶対に起こると私は思います。所管事務調査報告の中で提言したのだからそれ以上のことはないだろうと、そういう形で執行者も努力しているのだからいいのではないかと意見が恐らく出るような気がします。そうしたときに、所管事務調査報告を行う中で、議会とすれば強い決意を持ってこのことに対処してもらいたいということもセットで行っていく必要があるのではないかと思います。そうするほうが本会議で皆さんの合意が得られる流れになる気がします。一旦、所管事務調査報告を行って、次の機会で決議案を出すことになりますが、本委員会とすれば、執行者も努力しているという話になるとなかなか決議案を出しにくくなる気はします。

○五島誠委員長 前田副委員長。

○前田智永副委員長 永末地域のことは、教育総務課と児童福祉課の2課が連携して進めなければいけないことは全員が承知していますが、いろいろな調査の中で、2課が連携して進めていくことの弊害があるのかなと感じました。一体的に進めてもらうために、本委員会として、市民の方に参考人として来てもらったりして、調査をずっと続けてきたわけです。最初は市民と語る会で話を伺ったところからだったと思います。市民の方がかなり前から、ずっと言っているのに全然動いてくれないという状況から始まっているわけです。いろいろ調査をする中で、教育委員会も児童福祉課も調整ができないということです。それに対して、市民の方が何でできないのか、となっているところに本委員会が強めに間に入って頑張っていこうという思いで皆さんが同意しながら進めてきたと思います。まずは僻地保育所を解決しないと、その次が必要なわけです。学校施設と放課後児童クラブの整備が目的なので1日でも早く進めてもらいたいという思いでこの決議案とセットにしようとは私は思っていたので、これはすぐに、きょうでもあしたにでも出すべきだと私は思います。

○五島誠委員長 一応、皆さんの意見が出そろったかと思います。反対ではないが慎重にしたほうがいいのではないかと御意見もきょう幾らかお伺いして、そうした意見もしっかりとくむ中で、先ほど前田副委員長が言われましたが、本委員会の調査の当初の成り立ちや、参考人招致での市民の皆さんのお話などを加味すると、先ほどの宇江田委員の話ではないですけども、セットで出したほうが、他の議員の皆さんの賛同も得なければならぬということもありますので、そのように判断して、委員長としては当初のとおり本定例会で決議案を出したいと考えています。皆様の御賛同をお願いしたいと思います。いかがですか。横路委員。

○横路政之委員 決議案を出して、それでも動かなかった場合、次の手を考えておく必要があります。

○五島誠委員長 次の手ですが、皆さんの話の中で出た条例改正について、この決議案をまとめる前の段階で我々が手を出さなければいけないと考えています。スケジュール的なことを話しておく、例えば、6月に決議案を出して、仮に9月まで何も動きがなかったらその段階で本委員会として条例の改正案を出すのかという議論になってくるかと思っています。新年度予算に間に合わせようと思うと、執

行者は決算が終わった9月から新年度予算を組み始めるので、12月議会に焦点を合わせるとタイミングがどんどんずれます。そうしたことも加味する中で、当初の予定どおり、本委員会での確認事項どおり今回、決議案として出すほうがよいのではないかと判断いたしました。よろしくお願いします。
横路委員。

○横路政之委員 決議案を出して、それでも2カ月たって動きがなかったら9月で条例改正を考えなければいけないということですか。

○五島誠委員長 そういうことです。そのほか、皆さんから御意見がありますか。決議案の内容についても同様に意見をもらっておきたいと思います。前回からそう大きくは変わっていません。先ほどの意見書と同様に文章を整理したので御確認ください。よろしいですか。それでは、決議案についても本定例会最終日、6月28日に提案をしたいと思います。再度文章を確認して、もし訂正があるような皆さんにまたお知らせして6月28日の本定例会最終日に間に合わせたいと思います。皆さんから、今でなくてもいいので、もし気づいたことがあればお伺いをおきたいと思っています。では、協議事項3点目、教育条件整備に係る決議案については閉じます。

4 行政視察について

○五島誠委員長 続いて、協議事項4点目、行政視察について、モアノートの本日の委員会の所に候補の資料を4点上げています。きょう資料を追加したので、皆さんで見て検討をする時間を持ちます。暫時休憩といたします。

午後3時52分 休 憩

午後4時44分 再 開

○五島誠委員長 休憩前に引き続いて会議を再開いたします。先ほど、休憩間に行政視察の案を見てもらいました。きょうこうしようというのはなかなか難しいと思います。これを持ち帰ってもらって、再度、委員会の中で協議したいと思います。よろしいですか。横路委員。

○横路政之委員 新しい候補もですね。

○五島誠委員長 休憩間に出された新しい候補についてもモアノートに入れますのでよろしくお願いいたします。他にありますか。よろしいですか。それでは、協議事項4点目、行政視察についてを閉じます。ここでお諮りいたします。先ほど決定した教育条件整備に係る決議案について、再度協議の場を持ちたいと思います。先ほど結論が出ましたが、その結論を一旦破棄して、再度結論を求めたいと思いますが、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○五島誠委員長 それでは、あす、6月25日、火曜日の本会議終了後に委員会を開催します。御参集をよろしくお願いいたします。

5 その他

○五島誠委員長　　続いて5点目、その他です。その他の事項があればお伺いします。よろしいですか。
それでは、その他を終了いたします。以上で教育民生常任会を閉じます。

午後4時46分　　散　　会

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

教育民生常任委員会

委員長